

家庭生活の手引き (23年度版)

御代田町教育委員会 町民課こども係 3校校長会 御代田町連合PTA

今こそ、今だからこそ、人間力を高めることが必要です

3月11日と12日に東北地方と長野県北部を襲った大地震は、物の見方・考え方や人の生き方を根本から問い直すものとなりました。被災地の皆さまやボランティアの皆さま、多くの関係者の皆さまの復旧・復興へ立ち向かう姿から、これからの社会を背負っていく子どもたち、未来を託す子どもたちにとって必要な力は何かを改めて考えたとき、人間力を高めることではないかと思いました。

特に、幼・保、小中学校時代は、人間力を身につける基礎を育む大切な時期です。家庭や学校、社会の中で、わがまを押しさえ、相手を大切に、協力しあい、絆を深め、社会に貢献できるよう努力をしていく生き方を培う基礎は家庭にあります。

そこで、「家庭生活の手引き」23年度版を作成しましたので、今年も町民の皆さまの取り組みをお願いします。

御代田町教育委員会の考える人間力

- 1、生涯学び続け、個として自立し、他者を尊重し、絆を深め共感的に生きる力
- 2、責任と義務を遂行し、規範を守り、より良い社会の建設に主体的に関わる力
- 3、歴史や伝統を尊重し、豊かな地域社会や文化形成に向け創造的に行動する力

人間力を高める家庭生活を送るために

家族や社会の絆を深める	生活習慣を確立する	家庭学習の習慣化を図る								
<ol style="list-style-type: none">① 一家だんらんの時間をつくり、絆を深めましょう② 食事の時はテレビを消し会話を多くしましょう③ 進んで家事の分担・手伝いをやりましょう④ 気持ち良い挨拶、姿勢、発声を心がけましょう⑤ 奉仕作業等社会の役に立つ事に取り組みしましょう⑥ 外遊びや自然体験、体力づくりを多くしましょう	<ol style="list-style-type: none">① 早寝早起きをしましょう② 好き嫌いをしないで、三食(朝・昼・夕)きちんと食べましょう③ テレビやゲーム、メールなどの約束を家族で決めて守りましょう④ 社会のルールや決まりを守り、周りの人と良い関係を築きましょう⑤ 自分の夢に向かい粘り強く取り組みましょう	<ol style="list-style-type: none">① 宿題以外にも予習・復習をしましょう② 決めた時間は集中して家庭学習をしましょう <table border="1"><tr><td>目標の時間</td><td></td></tr><tr><td>小学校低学年</td><td>30分以上</td></tr><tr><td>小学校高学年</td><td>60分程度</td></tr><tr><td>中学生</td><td>60分以上</td></tr></table> <ol style="list-style-type: none">③ 進んで本や新聞を読み活字にふれましょう④ 日記や感想、記録など作文の経験を多くしましょう	目標の時間		小学校低学年	30分以上	小学校高学年	60分程度	中学生	60分以上
目標の時間										
小学校低学年	30分以上									
小学校高学年	60分程度									
中学生	60分以上									
我が家で取り組むこと	我が家で取り組むこと	我が家で取り組むこと								

*我が家で取り組むことを話し合って記入し、家族みんなで協力して毎日取り組みましょう。(我が家の家訓)

子育て10カ条

～人間力を高める子育てのために～

23年度版

1

あいさつは絆きずなのもと いつでも どこでも だれにでも
おはよう ありがとう ごめんなさい あいさつは家庭から始めましょう。

2

楽しい食事たのしめで 一家だんらんいっか 今日も元気だきょうげんき 健康家族けんこうかぞく
良い食習慣 食育、家庭(おふくろ)の味が最高の心と体の栄養になります。

3

まず親おやや大人おとなが実行じっこう 社会しゃかいのルールやマナー 責任せきにんと義務ぎむ
子どもは親や大人の背中を見て育つと申しますから。

4

手伝てつだいは 仕事理解しごとりかいのはじまり 物ものより体験たいけん・経験けいけんを
生活技術・知恵、働く喜びが身に付き、社会に出て人の役に立ちます。

5

教えよう 広げよう つながろう 命いのちと平和へいわと助け合いたすあ
大震災の復旧・復興に向けた人々の動きを見つめ共生の心を育てましょう。

6

人や地域社会ひとちいきしゃかいの「お役やく」に立つ活動かつどう・行動こうどうから思いやりが
「おかげさまで」の心、支えあう生き方、助け合う生き方から絆が深まります。

7

「もったいない」の心こころで リデュース・リユース・リサイクルを(3R)
資源には限りがあります。「もったいない」の心は日本人の美しい精神です。

8

伸ばすには 誉めるほめる 見守るみまも 叱るしか 抱きしめるだ 離れるはな(5つの㊦)
基本は誉める。タイミング良い「5つの㊦」で親子が大きく成長します。

9

聞くときは 子どもの目こころめを見て 心こころを聴いて 共感きょうかん・受容じゅよう
親の気分や都合で左右しない。しっかり相手をする心と心が安定します。

10

パソコン・携帯けいたいなどの正しい使い方ただつかかたとルールは家庭かていの責務せきむ
家族の目の届くところできちんと指導・管理をし、子どもを守りましょう。

町民の
皆さまへ

大きな曲がり角に立っている、日本の将来を託す子どもたちを、心身ともに健やかに育てるため、「子育て10カ条」(平成23年度版)を作成しました。「家庭生活の手引き」と合わせ、家庭・地域・学校・園・各種団体等が一体となって取り組んでいきましょう。